

② ブロックスネーク (障害屈折狭路走行) (最大減点40点)

〈ねらい〉

屈折や段差のある限られた幅員のコースを内輪差や衝撃吸収を考慮しながら低速で通過できる、「バランス」運転技能の向上をねらいに設けられた課題である。

〈走り方〉

- ① 発進位置において正しい姿勢で停止し、審判員の合図で後方の安全を確認して発進する。
- ② なめらかに発進し、狭路に進入する前に車の速度を安定させる。
なお、発進後の立座、着座、中腰等の姿勢は自由とする。
- ③ 狭路に進入した後は、左右のバランスを取りながら速度を調節する。
- ④ 停止位置で停止し、採点カードに審判員のチェックを受け、指示に従う。
- ⑤ 目標の取り方の例
 - (1) 最初の屈折部の確認
 - (2) 続いて次の屈折部の確認
 - (3) 内輪差を考慮した前輪の誘導
 - (4) 前方出口の確認

〈採点基準〉

項目	減点	項目	減点	項目	減点
足つき	40	安全不確認	20	右足ささえ	5
脱輪	40	発進手間取り	10	エンスト(1回につき)	5
転倒	40	両足ばなれ	10	基準タイム未満	5
指示違反	40	片足ばなれ	5	基準タイムを超える	5

※ 基準タイムは、各クラスとも9～11秒とする。

※ タイムの測定は、前輪の車軸が指定コースに入った時から前輪の車軸が指定コースを通過するまでとする。

※ 脱輪は、ブロック上から前後いずれかの車輪、あるいは両輪が落ちた場合とする。

